※令和４年度以降入学生用

学校番号	3033

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	(学)総合国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」（数研出版）、「文学国語」（数研出版）						
副教材等	「上究　現代文　大学入学共通テスト対策版」（尚文出版）など						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・多様な文章を「読む能力」を向上させるとともに、自分の意思や考えを伝えるための「書く能力」を身につけることを目指します。これらの力は、生涯にわたって必要になる力です。
・授業では、課題に対して、自らが考え、周りの人と協働で考える活動も行います。
・学習方法については、「ただ課題をこなす、ただ言われたことをやる」のではなく、試行錯誤し、自分なりの学習方法の確立を目指してください。「ただ授業を受ける」「ただ問題集を解く」だけでは力はつきません。自分は今何を理解していて、何を理解していないのか。その問題を解くためには何が必要だったのか。そして、その力をどうすれば身につけることができるのか。それを考え、実践し、結果を検証し、次の学習につなげる。それを繰り返すことで、はじめて効果のある学習が成立します。ですから、「ただ授業を受けている」「ただ提出物を提出している」だけでは評価の対象とはなりません。自分の学習を振り返り、次の学習につなげる姿勢や、実際に目標を達成できているかを評価します。

２　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的、批判的に考える力と深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的、批判的に考える力と深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・「人はなぜ学ばなければならないか」という問いに対する筆者の考えを根拠とともに読み取る。 ・文章中の例示の内容を踏まえ、自分の経験を具体例とともに述べる。 ［教材］学問の発見	ａ：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［読］：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	・筆者が言葉の使い方について「論理的」「非論理的」と表現する内容を理解する。 ・指定の段落構成に従い、筆者が提示する問題点を踏まえつつ、具体例や自分の意見を論述する。 ［教材］日本語は非論理的か	ａ：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ｂ［書］：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 ｃ：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	・「母」に対する「私」の心情は、どのように変化しているかを時系列に沿ってまとめる。 ・「私」にとって、「鍋セット」とは何であったかを考える。 ・誰かからの贈り物で、大切にしているものを提示して、三分程度のスピーチをする。 ［教材］鍋セット	ａ：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ｂ［読］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ｃ：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿ってスピーチをしようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 発表	振り返りｼｰﾄ
	・李徴自身は、自分が虎になったのはなぜだと考えているかをまとめる。 ・作者がこの作品を人間が虎になるという設定にしたのはなぜかを考える。 ［教材］山月記	ａ：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ｃ：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	・読み比べてみよう―『山月記』と『人虎伝』の内容上の違いを、箇条書きで書く。 ［教材］山月記・人虎伝	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［読］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

		ｃ：粘り強く『山月記』と『人虎伝』の差異を見極め、学習課題に沿って考察しようとしている。			
	・文章中の抽象的な表現の内容を踏まえ、筆者の「芸術」についての考え方に対する自分の考えを述べる。 ・逆説的な表現の内容を理解する。 ［教材］手の変幻	ａ：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
二学期	・人々の精神状態を「安楽への隷属」と表現する筆者の考えを踏まえ、現代社会についての自分の考えを具体例とともに論述する。 ［教材］「安楽」への全体主義	ａ：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ｂ［書］：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 ｃ：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	・作品の主題を考察する―先生と「K」の心情と言動を踏まえて ［教材］こころ	ａ：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ｂ［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ｃ：作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	・現代日本社会における「中間社会」の現状と課題を読み取る。 ・哲学的な意味を持つ語句について、その内容を理解する。 ［教材］「内的成長」社会へ	ａ：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［読］：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	・「詩」とは何かを考える―置き換えられた表現や心情に着目して ［教材］永訣の朝	ａ：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 ｃ：詩の表現やそこに込められた心情について粘り強く考察し、「詩」とは何かについてこれまでの学習を生かして話し合おうとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

	・それぞれの歌で工夫された表現を確認し、感動の中心はどこかを考える。 ・自分でも短歌を作り、クラスの短歌集を作成し、鑑賞し合う ［教材］短歌	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［書］：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 ｃ： 積極的に短歌の創作や鑑賞文の作成に粘り強く取り組もうとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	ﾜｰｸｼｰﾄ	振り返りｼｰﾄ
三学期	・環境問題について筆者の意見の論理をとらえる。 ・「未来世代への責任」という題で自分の考えを書く。 ［教材］未来世代への責任	ａ：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 ｂ［読］：人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	《「空気」と「世間」》と《「世間」とは何か》を読み比べたうえで、「世間」と「社会」という「ダブルスタンダードを生きる日本人」について考察し、意見をまとめる。 ［教材］「空気」と「世間」・「世間」とは何か	ａ：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 ｂ［書］：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 ｃ：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ
	・筆者が述べる「二重構造」「いき」の内容を理解したうえで、現代の日本人の美意識について自分の考えを論じる。 ［教材］「いき」の美学	ａ：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ｂ［書］：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 ｃ：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査	振り返りｼｰﾄ

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　――　）時間

・書くこと　…　（　２３　）時間

・読むこと　…　（　４７　）時間